

ダウン症の書家

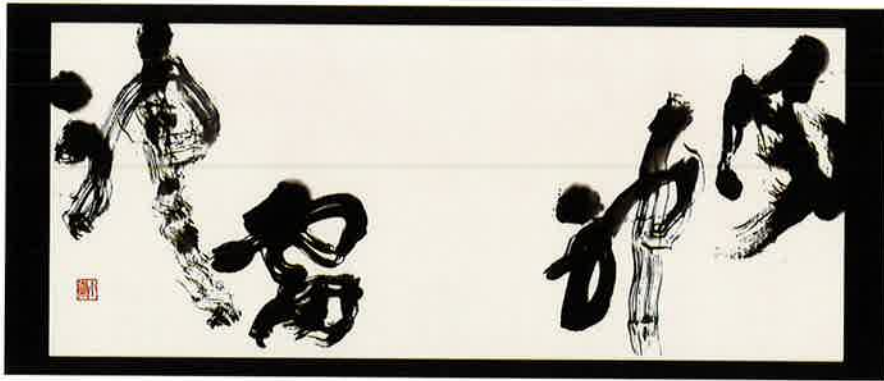
金澤翔子 書展

2017.9.23^{SAT} — 9.30^{SAT} 上野の森美術館

私は、しあわせです。ひとりじゃないから。



「これほどの個展は、最初で最後かもしれません。」



俄屋宗達「風神雷神図屏風」



金澤翔子 1985年生まれ

5歳から母の師事で書を始め、20歳銀座書廊で初個展。その後、福岡県立、愛媛県立美術館をはじめ280カ所以上で個展を開催し、のべ100万人以上を動員。数々の神社仏閣への奉納揮毫や、2012年NHK大河ドラマ「平清盛」の題字、スポーツ祭東京(国体)開会式、天皇陛下の御製なども揮毫。NY国連本部で日本代表スピーチほか、国境を越え多くの人に“魂の書”を届けている。

● 会期

2017年9月23日(土)ー9月30日(土) 10:00ー18:00 (入館17:30まで)

※最終日9月30日(土)のみ 13:00まで(入館12:30まで)

● 観覧料(税込)

一般 18歳以上 1000円(前売 800円) 中・高校生 500円(前売 400円)

※小学生以下無料 ※障がい者手帳のご提示でご本人と介助者1名様は無料

※前売チケット販売(9/22まで)

チケットぴあ(Pコード 768361) e+(イープラス)

● お問い合わせ

info@k-shoko.jp tel.03-3753-5468 <http://www.k-shoko.jp>

※最新情報は随時ホームページやFacebookなどでご案内いたします。



「書の神様が降りた!」と評された、伝説の「風神雷神」(京都・建仁寺所蔵)の書が宗達の絵と揃って東京初上陸。

日本を代表する神社仏閣に奉納した門外不出の秘蔵作品も一堂に会します。建長寺、建仁寺、東大寺、熊野本宮大社、中尊寺、巖島神社、大神神社、延暦寺、太宰府天満宮、円覚寺、伊勢神宮、薬師寺、春日大社(奉納順)

10歳「涙の般若心経」から最新作まで、苦節20年以上の般若心経3部作も展示。

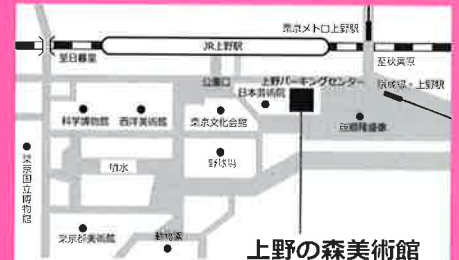
「お母様が大好きだから、お母様のところに生まれてきました__翔子」

「母としての仕事は、ただ祈ることだけです__泰子」

母と2人で歩んできた、ダウン症の書家金澤翔子のすべてを、感謝をこめてお届けします。

テーマソング

ゆず「翔」



〒110-0007 東京都台東区上野公園1-2

JR上野駅公園口より徒歩3分

東京メトロ、京成電鉄上野駅より徒歩5分

※駐車場の用意はございません。公共交通機関をご利用ください。